

安全上のご注意

警告

- 煙が出たり、変な臭いがあるときは、すぐに電源を切ってください。コンセントを使用している場合は、すぐにコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 内部に異物を入れないでください。金属類や、可燃物が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。
- 落としたり、キャビネットを破損した場合はすぐに電源を切ってください。コンセントを使用している場合は、すぐにコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- コード類・プラグ類が傷んだり、水に濡れた場合は、すぐに電源を切ってください。コンセントを使用している場合は、すぐにコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

ご使用になるとき

- 修理・改造・分解はしないでください。火災・感電の原因となりますので、点検・修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。本製品を分解・改造をした形跡があると、保証期間内であっても保証対象外となる場合があります。
- 内部に異物を入れないでください。金属類や、可燃物が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。
- 水に濡らしたりしないでください。火災・感電の原因となります。水辺での使用はしないでください。
- 強い振動を受けてしまう様なご使用方法はしないでください。火災・感電の原因となります。
- 航空機内で使用するときには、航空会社の指示に従ってください。航空法で、離着陸時に本機を使用することは禁止されています。指示に従わず使用すると、運行装置に影響を与え、事故につながるおそれがあります。

設置をするとき

- 風呂、シャワー室など湿気の多い場所には設置しないでください。火災・感電の原因となります。
- 上に物を置かないでください。金属類や、花びん・コップ・化粧品などの液体が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。重いものを乗せると故障の原因にもなります。
- 本機は、振動の無い安定した場所に固定して設置して下さい。振動を与えると、故障の原因になります。
- 加湿器やストーブなどのそばに設置しないでください。故障・火災・感電の原因になることがあります。
- 本製品を動かさながら移動・持ち運びをしないで下さい。故障・火災・感電の原因となります。

注意

- 温度の高い場所に置かないでください。直射日光の当たる場所・ストーブのそばなどに置くと、火災・感電の原因となる場合があります。また、破損、その他部品の劣化や破損の原因となる場合があります。
- 湿気・油煙・ほこりの多い場所に置かないでください。加湿器・調理台のそばや、ほこりの多い場所などに置くと、火災・感電の原因になる場合があります。
- 移動させる場合は、本機の接続を全て外してください。接続したまま移動させると、火災・感電・故障の原因となる場合があります。

ACアダプターについて

- ACアダプターの電源プラグは家庭用交流100Vのコンセントに接続してください。交流100V以外を使用すると、火災・感電の原因となります。
- ACアダプターを分解・改造・修理しないでください。火災・感電の原因となります。
- ACアダプターの電源コードは、傷つけたり、延長するなどの加工をしたり、加熱したりしないでください。
- ACアダプターの電源コードは、無理に曲げたり、ねじったり、重いものを乗せたり、挟んだりしないでください。
- ACアダプターの電源プラグの刃や、刃の取り付け面にゴミやほこりが付着している場合は、電源プラグを抜き、ゴミやほこりを取ってください。火災・感電の原因となります。
- 通電中のACアダプターにふとんをかけたり、暖房器具の近くやホットカーペットの上に置かないでください。火災・感電の原因となります。
- 濡れた手でACアダプターの電源プラグを抜き差ししないでください。火災・感電の原因となります。
- ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張って抜かないでください。火災・感電の原因となります。
- ACアダプターは、指定のものを使用してください。指定以外のACアダプター・ケーブルを使用すると、火災・感電の原因となります。
- 長期間ご使用にならない場合は必ずACアダプターをコンセントから抜いてください。万一故障した場合、火災・感電の原因となります。
- ACアダプターは本機以外の用途に使用しないでください。
- ACアダプターの電源はコンセントの奥まで確実に差し込んでください。確実に差し込まないと、火災・感電の原因となります。

バッテリー（別売）について

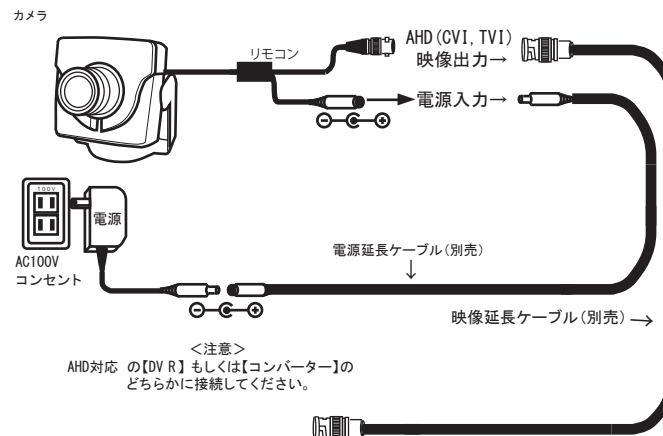
- 指定されたバッテリーパックを使用してください。指定以外のものを使用すると、破裂・発火の原因となります。
- バッテリーパックを加熱・分解・ショートしたり、火の中へ投入しないでください。破裂・発火の原因となります。
- バッテリーパックの近くに、金属や水気のあるものを置かない様にして下さい。電極（＋端子と－端子）に接触すると、ショートし、破裂・発火の原因となります。
- バッテリーパックが本体にしっかりと取り付けられているか確認してください。正しく取り付けられていないと、火災・感電の原因となります。
- バッテリーパックを指定された充電方法以外で充電しないでください。破裂・発火の原因となります。

免責事項について

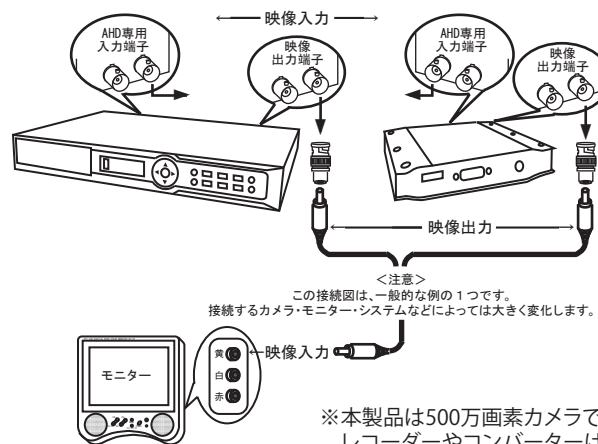
- 地震や雷などの自然災害および当社・販売店の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。

※本製品とは、当てはまらない項目もございます

基本接続



<注意>
AHD対応の【DV R】もしくは【コンバーター】のどちらかに接続してください。



<注意>
この接続図は、一般的な例の1つです。
接続するカメラ・モニター・システムなどによっては大きく変化します。

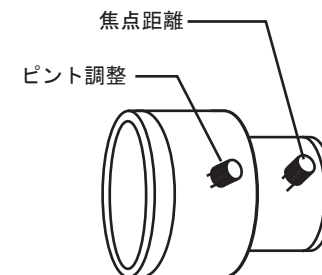
※本製品は500万画素カメラです
レコーダーやコンバーターは
AHD,CVI,TVI 500万画素対応の
機器を使用してください

レンズ調整

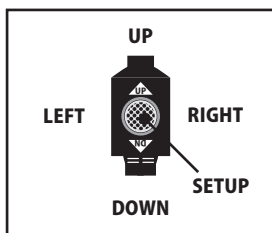
レンズについているトリマーを緩めてから調整を行って下さい

<注意>

- トリマーは緩めすぎると、外れるのご注意下さい
締めすぎてもネジ山が潰れますので、レンズが動かない程度で、とめて下さい



メニュー設定



SETUPジョイスティックを押すと、メニューが表示されます。メニュー表示中のジョイスティックの動作は下記の通りです。

- SETUP : 押すとメニュー表示されます。
- UP : 上移動ボタン / 長押し AHDモード切替
- RIGHT : 数値・設定変更右移動ボタン / 長押し CVBSモード切替
- LEFT : 数値・設定変更左移動ボタン / 長押し TVIモード切替
- DOWN : 下移動ボタン / 長押し CVIモード切替

SETUPジョイスティックを押すと下記のメニューが表示されます
本製品の各設定は、下記のメニュー画面で設定して下さい

MAIN MENU	
AE	↵
AWB	↵
DAY-NIGHT	↵
SMART LED	↵
IMAGE ENHANCE	↵
VIDEO OUTPUT	↵
LANGUAGE	ENGLISH
RESET	
SAVE-EXIT	
EXIT	

※アナログ、CVI、TVIモードをご利用になられる場合は、
それぞれの信号対応のDVRをご使用ください。

AE

撮影時の露出(明るさ)に関する設定を行います

BRIGHTNESS: 映像の明るさを調節ができます

EXPOSURE MODE: GLOBE, BLC

BLC: 逆光状態で被写体の明暗部分を自然の明るさに調整できます

AWB

ホワイトバランス調整
ATWでご使用ください

DAY-NIGHT

デイナイト設定
EXT(外部センサー)、AUTO、B/W、COLOR
本製品はAUTOでご使用ください

SMART LED

オートで使用してください

メニュー設定

IMAGE ENHANCE コントラストなどの調整ができます

CONTRAST: コントラスト調整

SHARPNESS: シャープネス調整

COLOR GAIN: カラーゲイン調整

DNR: ノイズ調整

MIRROR: 上下左右反転機能(本製品には対応しません)

D-WDR: 逆光状態で被写体の明暗部分を自然の明るさに調整できます

VIDEO OUTPUT 映像出力解像度の変更ができます

HD: AHD、TVI、CVI、CVBSから選択できます

VIDEO STANDARD: 5MP 20FPS、5MP 12.5FPS
4MP 30FPS、4MP 25FPS、4MP 15FPS
1080P 30FPS、1080P 25FPS

REBOOT&APPLY: 解像度や出力形式を変更した時に
この項目で変更します
※何も変更しない場合は表示しません

※カメラ解像度を500万画素から400万画素、200万画素にして
レコーダーなどに接続したい場合は
メニュー操作が必要になりますので まず500万画素対応の
レコーダーに接続して解像度を変更してから
400万画素、200万画素のレコーダーなどに接続してください

LANGUAGE

言語設定
本製品は英語と中国語がサポートされています

RESET

設定内容を初期に戻して終了します

SAVE-EXIT

設定内容を保存して終了します

EXIT

設定内容を保存せずに終了します